

# 1. 暮らし全般

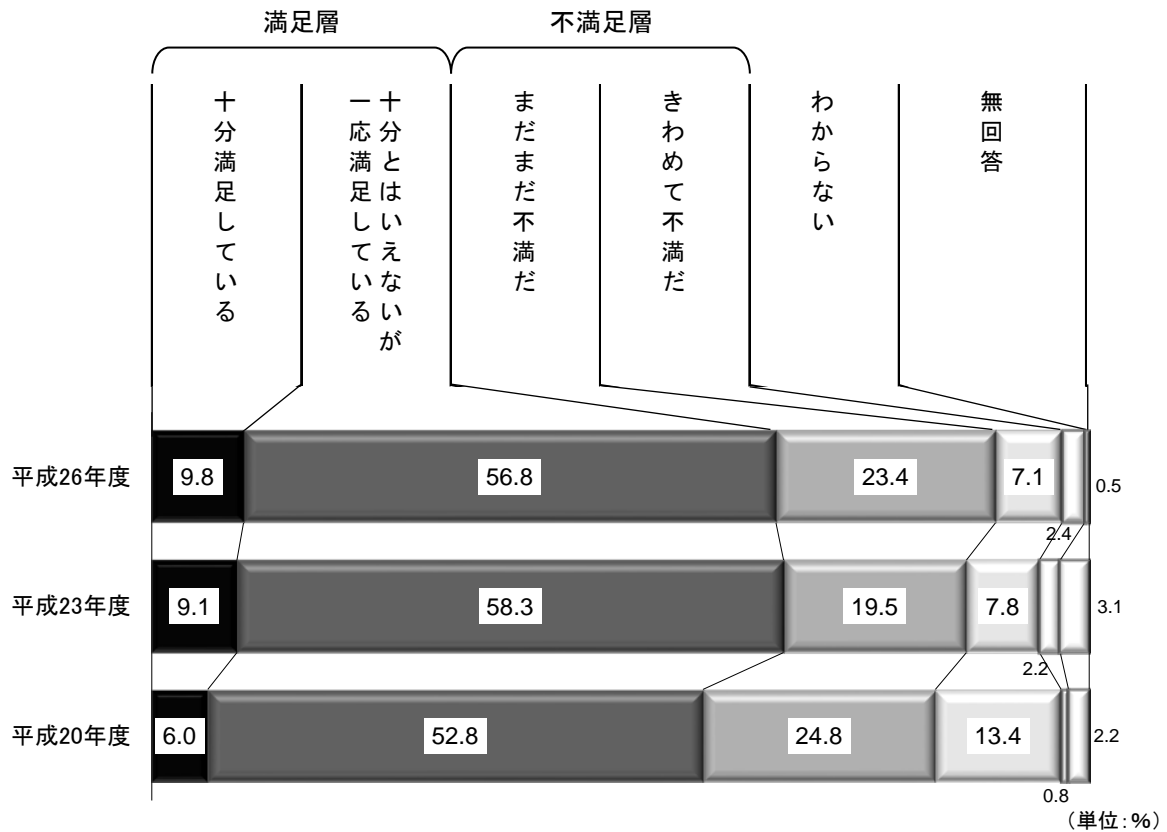
## (1) 現在の暮らし向き

問1 あなたは、今のご自分の暮らし向きに満足していますか。それとも、不満ですか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

### 不満足層が前回よりやや増加

現在の暮らし向きについて、「満足層」(「十分満足している」「十分とはいえないが、一応満足している」)の割合は66.6%で、「不満足層」(「まだまだ不満だ」「きわめて不満だ」)は30.5%となっている。

前回調査(平成23年度)と比較すると、「満足層」の割合はほぼ横ばい、「不満足層」の割合はやや増加している。



#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

広島生活圏の「満足層」の割合は66.6%、備後生活圏は67.1%、備北生活圏は60.4%で、広島生活圏と備後生活圏がほぼ均衡している。

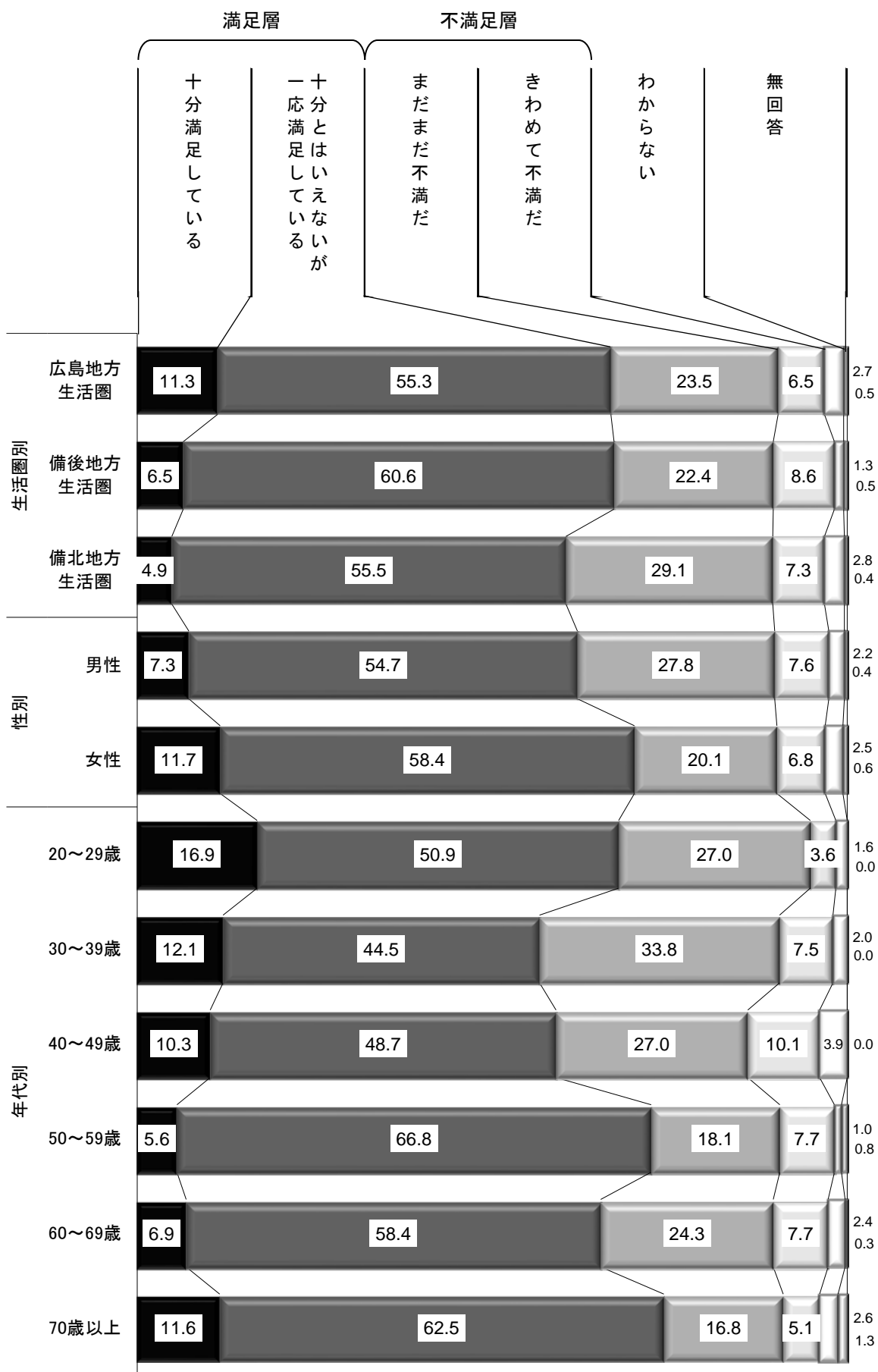
##### 【性別】

「満足層」の割合は男性が62.0%、女性が70.1%で女性の方がやや高くなっている。

##### 【年代別】

70歳以上の「満足層」の割合は74.1%で、すべての年代の中で最も高く、30歳代は56.6%で最も低い。

現在の暮らし向き(生活圏, 性, 年代別)



(単位:%)

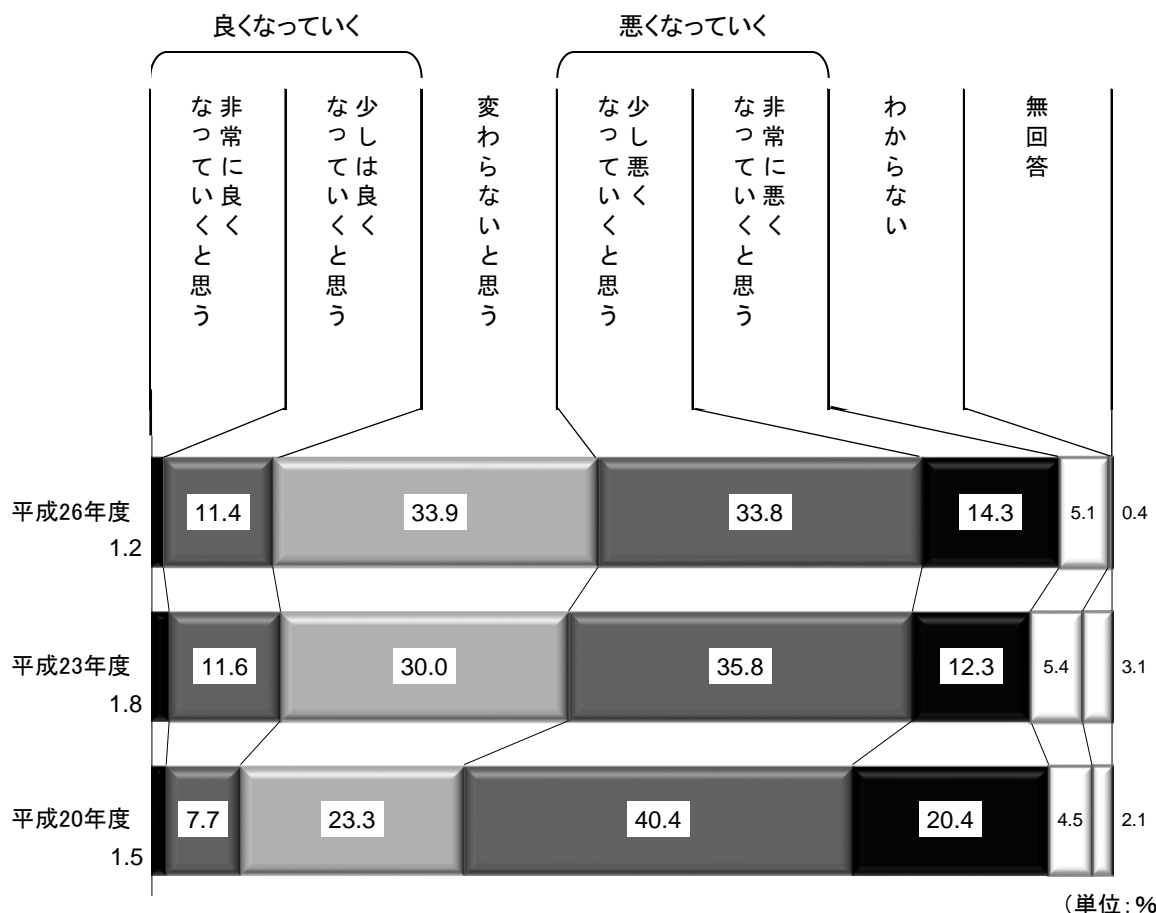
## (2) 今後の暮らし向き

問2 今後、あなたの暮らし向きは、良くなっていくと思いますか。悪くなっていくと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

### 良くなっていく，悪くなっていくは共に横ばい

今後の暮らし向きについて、「良くなっていく」（「非常に良くなっていく」「少しは良くなっていく」と回答した割合は12.6%で、「悪くなっていく」（「少し悪くなっていく」「非常に悪くなっていく」）は48.1%となっている。

前回調査と比較すると、「良くなっていく」はほぼ横ばい、「悪くなっていく」は前回と同率である。



#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

広島生活圏で「良くなっていく」と回答した割合は13.4%で、他の2生活圏よりやや高くなっている。

備北生活圏の「悪くなっていく」は54.7%で、他の2生活圏よりやや高くなっている。

##### 【性別】

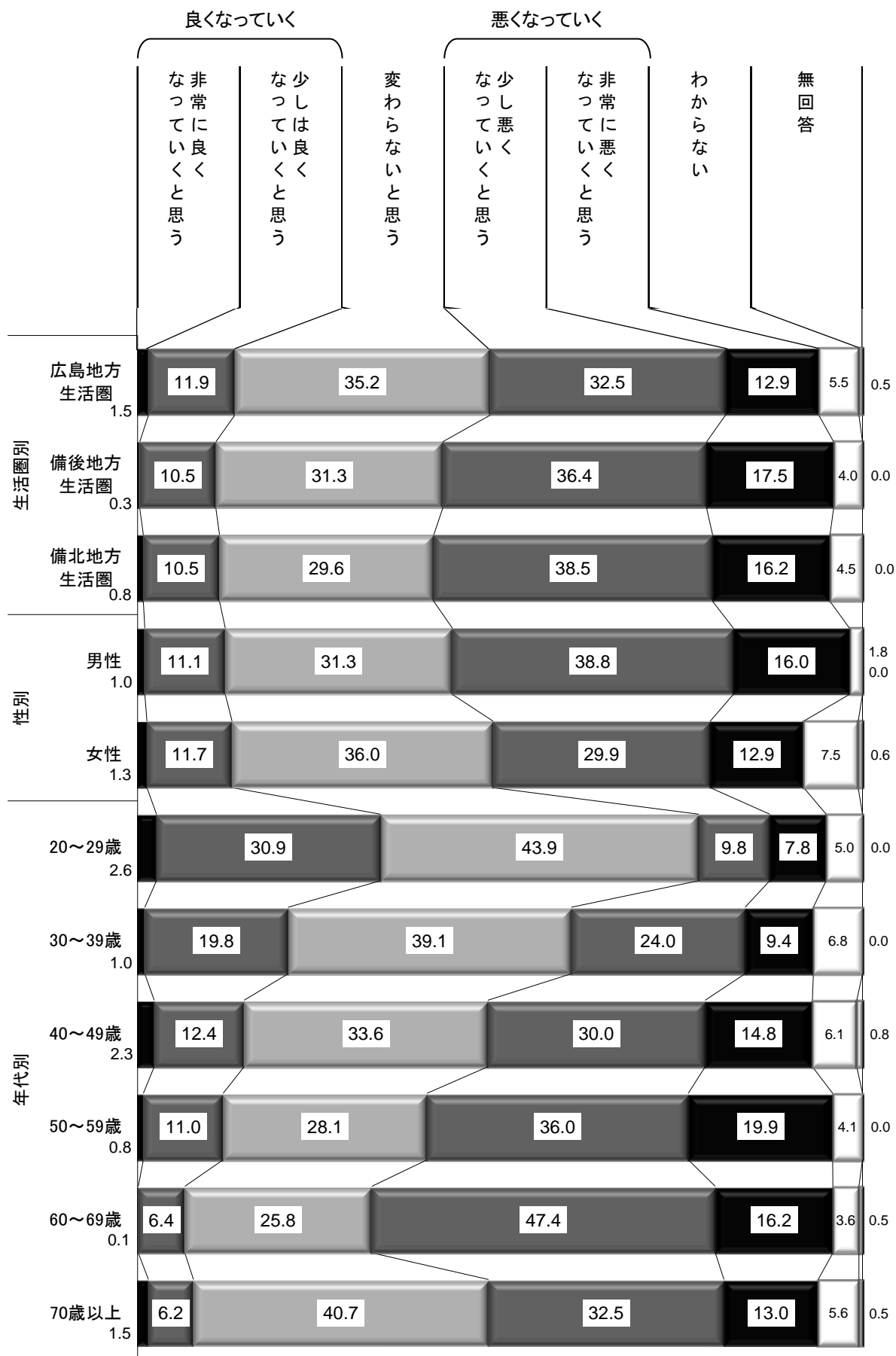
男性で「悪くなっていく」と回答した割合は54.8%で、女性より12.0ポイント高くなっている。

##### 【年代別】

20歳代で「良くなっていく」と回答した割合は33.5%で、すべての年代の中で最も高く、60歳代は6.5%と最も低くなっている。

また、50～60歳代の「悪くなっていく」は5割を超え、他の年代に比べて高くなっている。

今後の暮らし向き(生活圏, 性, 年代別)



(単位: %)

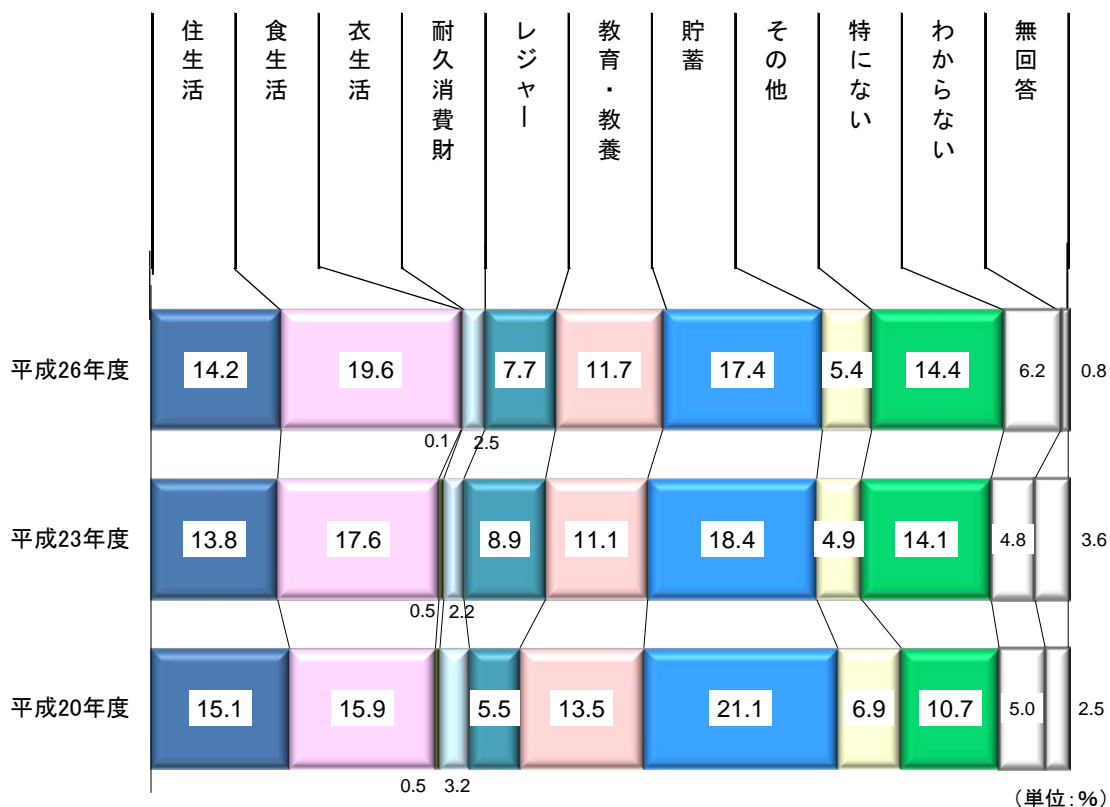
### (3) 今後の暮らしの力点

問3 あなたは、今後の暮らしの中で、どのような面に力を入れていきたいと思いますか。特に力を入れたいと思うものを1つだけ選んでください。

## 一番力を入れたいのは食生活

今後の暮らしの力点について、「食生活」と回答した割合は19.6%で最も高く、次いで「貯蓄」(17.4%)、「住生活」(14.2%)、「教育・教養」(11.7%)の順となっている。

経年で比較すると、前回まで第2位だった「食生活」が第1位、第1位だった「貯蓄」が第2位と逆転している。



#### <属性による比較>

##### 【生活圏別】

広島生活圏で「貯蓄」と回答した割合は18.0%と高く、備後生活圏では「食生活」(20.2%)、備北生活圏では「住生活」(21.9%)が他の2生活圏より高くなっている。

##### 【性別】

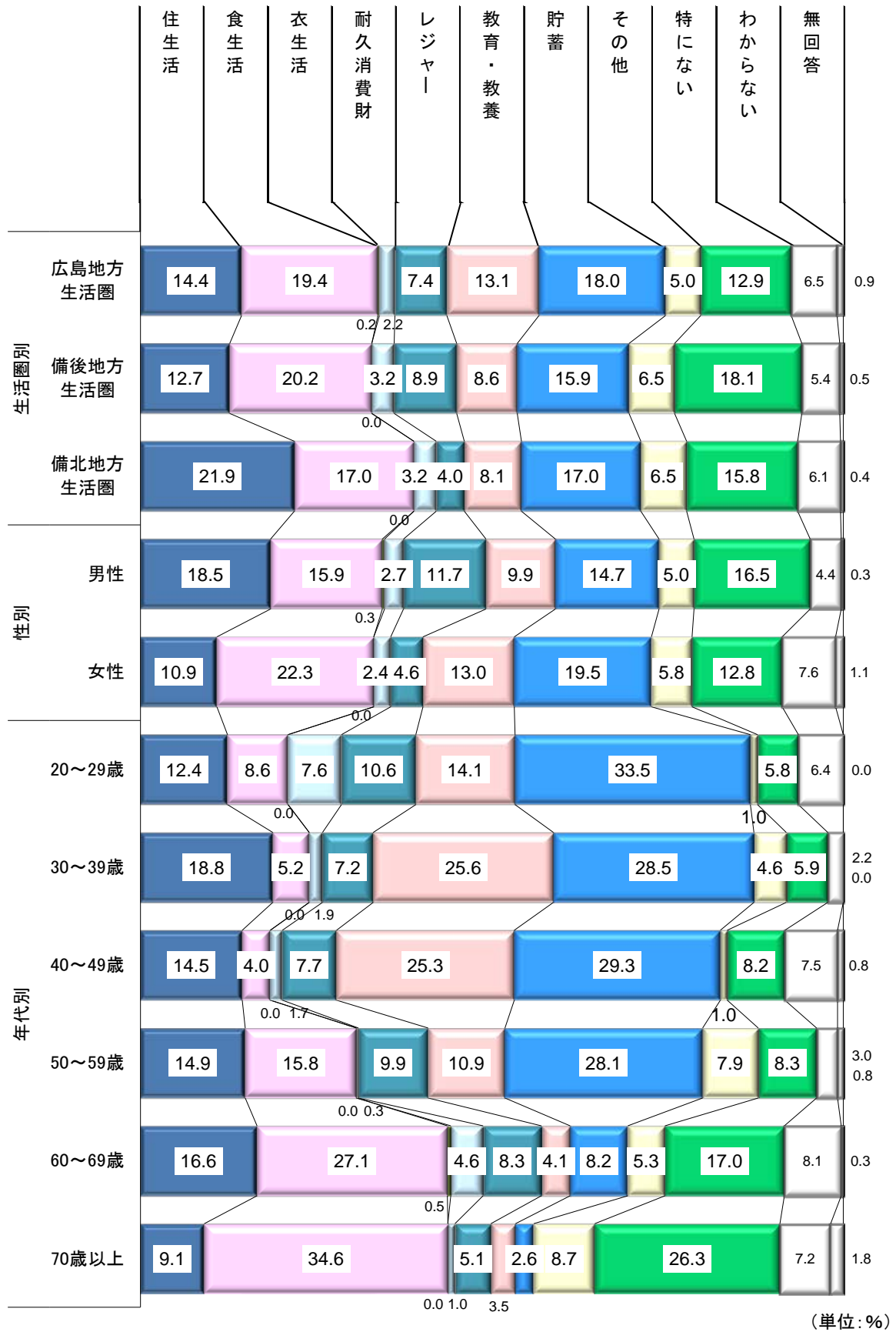
男性は女性と比べて「住生活」と回答した割合が7.6ポイント、「レジャー」と回答した割合が7.1ポイント上回っている。

女性は男性と比べて「食生活」が6.4ポイント、「貯蓄」が4.8ポイント、「教育・教養」が3.1ポイント上回っている。

##### 【年代別】

「貯蓄」と回答した割合は、20～50歳代で25%を超えているが、60歳以上の年代では10%を下回っており、一方で「食生活」が25%以上と高くなっている。

### 今後の暮らしの力点(生活圏, 性, 年代別)



(単位: %)